

the Lion



ザ・ライオンタイムズ DISTRICT 334-C

2016-2017

VOL.4



第63回地区年次大会報告

地区ガバナー大賞・ガバナー特別賞紹介

334複合地区 第63回年次大会報告

事務局だより

下田黒船祭り

63RD YEARLY CONVENTION

第63回地区年次大会

前日の雨天から一夜明けて爽やかな天候に恵まれた2017年5月14日(日), 第63回地区年次大会が1,000名の参加者を得て、『開国の街・下田』の下田市民文化会館を会場に開催されました。伊豆半島最先端の地での年次大会開催は当地区始まって以来のことで、1週間後に『黒船祭り』を控えた下田の地に、ライオンズクラブの熱き一陣の風が吹き渡りました。



会場入口



会場外観：下田市民文化会館

代議員会

代議員による投票は11時から11時40分まで実施されました。代議員会では坂倉三吉議長(地区ガバナー)の進行により、提出5議案の投票結果が坂倉地区ガバナー・久保田進也指名選挙委員長から発表されました。確定決議結果は、地区ホームページ(会員専用)に掲載されています。



資格審査委員会



代議員投票箱, 投票場所



代議員会会場風景



代議員会会場風景



ガバナーエレクト次期第1・2副地区ガバナー選出



代議員会会場風景



大会式典

定刻13時、遠藤一郎キャビネット幹事の司会進行により、坂倉地区ガバナーの開会宣言で式典の幕が上がりました。伊藤秀利年次大会委員長の歓迎の言葉、坂倉地区ガバナーの年次報告と代議員会決議結果報告に引き続き、来賓の土屋優行静岡県副知事、福井祐輔下田市長の祝辞と式典は粛々と進み、今年度各クラブ奉仕活動の集大成『年次表彰』に移りました。



坂倉地区ガバナーによる開会宣言



司会進行の遠藤キャビネット幹事



来賓の土屋静岡県副知事ご挨拶



来賓の福井下田市長ご挨拶



来賓の皆様 田中下田商工会議所会頭



伊藤大会委員長歓迎の挨拶

63RD YEARLY CONVENTION

第63回地区年次大会

年次表彰

今年度のアクティビティ・スローガン“広めよう奉仕の輪、繋げよう次の100年へ、愛と希望をのせて”の下、各クラブで実施された奉仕活動は大きな成果をあげて次年度に引き継がれました。年次表彰では16賞・113クラブ・3ゾーンが受賞となりました。



ミス伊豆の踊り子のお二人



地区ガバナー大賞



地区ガバナー特別賞



年次表彰風景

ガバナーエレクト登場と式典は終盤へ

次年度334-C地区を担う岩崎一雄ガバナーエレクトの登場先導は、静岡県を代表する『よさこいチーム』。沼津音頭が流れる中、息の合った元気な踊りとともに登場しました。

坂倉ガバナーから岩崎ガバナーエレクトが紹介され、細澤次期キャビネット幹事・大石次期キャビネット会計の紹介があり、次期鈴木年次大会委員長から第64回年次大会の案内がありました。

次期第1・第2副地区ガバナーの紹介に引き続き、今年度地区委員長11名がステージ上に整列、一年間の活躍に対して拍手が送られました。



ガバナーエレクトご夫妻登場



現・次期地区ガバナー固い握手



現・次期地区ガバナー夫妻がお揃い



次期キャビネット幹事・会計の紹介



一年間の慰労の想いを込めて花束贈呈



先導のよさこいチーム「大富士 with 雄大」



来年は「ぬまづ。で会いましょう」



橋本次期第1副地区ガバナー・大石次期第2副地区ガバナー



坂倉ガバナーと本年度地区委員長

63RD YEARLY CONVENTION

第63回地区年次大会

大会式典アトラクション

式典に先立ち、昼食後の12時25分から大ホールにて『下田市立下田中学校・吹奏楽部』の元気に溢れた吹奏楽演奏があり、多くの参加者が耳を傾けていました。

式典後には、熱海芸妓による舞踊『華の舞』が披露され、華やかな舞台を堪能しました。



昼食風景



下田市立下田中学校吹奏楽部による吹奏楽演奏



熱海芸妓組合による舞踊『華の舞』

チャリティゴルフ大会《伊豆大仁カントリークラブ》

大会に先立つ4月6日(木)チャリティゴルフ大会が開催され、地区内から202名が参加しました。

絶好のプレー日和の中、伊東LC・中俣武行次期会長のホールイン・ワンもあって大会は大いに盛り上がりました。チャリティ資金は県内2か所の団体(静岡県聴覚障害者協会・フードバンクふじのくに)に寄贈されました。



会場の伊豆大仁CC



坂倉ガバナーの挨拶



優勝・準優勝のお二方



大会ホスト役員

地区ガバナー年次報告

ライオンズクラブ国際協会334-C地区 地区ガバナー 坂倉 三吉

ライオンズクラブ国際協会334-C地区・2016～2017年度地区ガバナー年次報告を申し上げます。

今年度、ボブ・コーリユール国際会長はライオンズ創立100周年にあたり「次なる山を目指して」を国際テーマに掲げました。記念すべき100周年を迎え、世界の1億人に奉仕の手を差しのべようとスタートし、既に2億人に達したとの報告が上がっています。

昨年4月熊本県に大地震災害が発生し、九州の地に想像を絶する被害がおきました。7月の福岡国際大会開催に向けて数年前より準備をしてきた337複合地区の地元でもあり、相当悩まれたことと思います。日本各地のライオンズはすぐに行動を起こし救援の手を上げました。世界のライオンズもLCIFを通じて救援の手を差しのべ、結果、九州新幹線の復旧も早まって福岡国際大会は大成功をおさめました。

私は、今年度スローガンを「広めよう奉仕の輪、繋げよう次の100年へ、愛と希望をのせて！」と致しました。GMT・GLT活動による会員増強を目指し、この4月には1R1Zに実に7年ぶりの新クラブ「浜松さくらLC」が誕生しました。会員増強に関しては、現時点では残念ながら当初の目標とした全80クラブ正会員純増1名には達しておりません。

LCIFに関しましては、MJF2750を目標に邁進してまいりました。6月末迄、残り日数わずかではありますが、是非目標達成にご協力をお願いするところでありませぬ。

各単一クラブの活性化については、少人数クラブの心配もありましたが1R内でクラブ合併があり、新クラブ結成と相まって地区内クラブ数は80クラブを維持しております。

クラブ合併の際には公認ガイディングライオンのリーダーシップが如何なく発揮され、GLTの成果と考えております。

ライオンズクエストについてはLCIF四大交付金を利用し、各リジョンで活発にワークショップが開催できました。そして今期100周年にあたり、100周年レガシープロジェクトの推進を皆様にお願ひし、2Rの駿府城公園内への時計塔寄贈をはじめとして、多くのクラブがレガシープロジェクトを実施下さったこと感謝しております。

最後に、ライオンズクラブは奉仕を目的とした団体です。このような各クラブの地道な奉仕活動が源となって地域や地元浸透していきます。今後も新会員セミナー、ライオンズ育成グループ研修等によりライオニズムの底上げを図りながら、次世代ライオンズに奉仕の心とライオンズライフの楽しさを伝えていきたいと思っております。

結びになりますが今年度一年間、皆様方の温かいご支援、本当にありがとうございました。記念すべき100周年のガバナーを務めさせて頂き、感謝の念に堪えません。今後は一メンバーとして、今期の経験を生かしてライオンズ活動に励んでまいります。

今年度の実績は別紙総括表にてご報告させていただきます。

2016～2017年度地区活動総括報告

2016年7月1日～2017年3月31日

1. アクティビティ集計表

労力奉仕	延時間数	金銭奉仕	総金額
857件	30,901.9時	1,237件	92,646,650円

2. 会員異動状況

2016年7月初 会員数	入会者数	退会者数	増減	2017年3月末 会員数	平均出席率
3,481人	214人	182人	+32人	3,513人	82.1%

3. YCE交換実績

区分	受入	派遣	合計
夏季	6人	4人	10人
冬季	4人	0人	4人
合計	10人	4人	14人

4. 献眼・献腎・献血実績

献眼者数	献腎者数	献眼登録者数	献血実績		
			200ml	400ml	成分
74人	0人	110,010人	314人	5,215人	849人

5. LCIF献金実績

クラブ拠出金額	MJF拠出金額	LCIF拠出金総額
4,938,865円	23,090,000円	28,028,865円

6. その他特記すべき活動

- 浜松さくらライオンズクラブ結成。
浜松葵ライオンズクラブ佐鳴湖支部から正クラブに移行。
結成式は2017年4月2日(日) CN開催予定は2017年6月25日(日)
以上

第63回地区年次大会

第63回地区年次大会年次表彰受賞クラブ一覧表 (クラブ名順不同)

- 地区ガバナー大賞 (1クラブ)
浜松葵LC

- 地区ガバナー特別賞 (4クラブ)
浜松東LC/静岡葵LC/長泉LC/大仁LC

- 会員維持賞 (11クラブ)
浜松東LC/豊田LC/奥浜名湖LC/清水LC/長泉LC/芝川LC/熱海LC/下田LC/西伊豆LC/
三島LC/土肥LC

- 会員増強賞 (26クラブ)
浜山西LC/浜松東LC/浜松南LC/磐田LC/袋井LC/豊田LC/小笠LC/静岡LC/清水LC/榛南LC/
静岡駿府LC/静岡弥生LC/沼津LC/沼津中央LC/富士吉原LC/富士中央LC/御殿場LC/小山LC/
清水町LC/長泉LC/富士宮LC/富士宮芙蓉LC/熱海LC/三島LC/天城湯ヶ島LC/萑山LC

- グッドスタンディング賞 (5クラブ)
浜松東LC/浜松南LC/富士吉原LC/磐田LC/清水町LC

- PR賞 (5クラブ)
大東LC/静岡駿府LC/裾野LC/伊東LC/修善寺LC

- 青少年健全育成賞 (5クラブ)
磐田LC/静岡芙蓉LC/焼津LC/静岡駿府LC/富士中央LC

- 薬物乱用防止推進賞 (5クラブ)
浜松ホストLC/浜松リパティLC/掛川LC/富士宮LC/天城湯ヶ島LC

- YCE賞 (1クラブ)
沼津香陵LC

- 献眼運動推進賞 (7クラブ)
小山LC/御殿場LC/裾野LC/沼津LC/沼津千本LC/富士宮LC/伊東LC

- 献血運動推進賞 (5クラブ)
静岡葵LC/浜松東LC/静岡リパティLC/静岡LC/静岡巽LC

- 環境保全推進賞 (5クラブ)
浜松ホストLC/清水みなとLC/清水日本平LC/芝川LC/東伊豆LC

- LCIF・MJF賞 (5クラブ)
榛南LC/沼津千本LC/富士宮中央LC/伊東LC/下田LC

- LCIF・クラブ献金賞 (5クラブ)
下田LC/小山LC/榛南LC/沼津LC/富士宮LC

- 奉仕の輪賞 (20クラブ・3ゾーン)
浜松南LC/森町LC/磐田シニアLC/湖西LC/奥浜名湖LC/菊川LC/2R1・2・4Z15LC/
藤枝LC/島田LC/川根LC/藤枝巽LC/沼津中央LC/沼津駿河LC/富士吉原LC/富士岳南LC/
富士タカオカLC/富士マウントLC/熱海LC/河津LC/伊豆長岡LC/中伊豆LC

- クラブ会報・ホームページコンテスト (3クラブ)
会報の部：静岡葵LC/静岡けやきLC
ホームページの部：磐田LC

※以上、16賞・113クラブ・3ゾーン

GOVERNORS AWARD

ガバナー大賞紹介



ガバナー
大賞

GOVERNORS AWARD

力を合わせて咲かせた「さくら」

TRIZ 浜松葵LC

浜松城公園を春の景色に彩る桜のつぼみが、陽気に誘われてほころび始めた2017年4月2日、ホテルコンコルド浜松で「浜松さくらLC」の結成式が挙行されました。

この晴れの日を迎えるまでのおよそ半年間、スポンサークラブの当クラブと浜松さくらLCは多くの困難に直面し、その都度、尊敬する先達のみなさまの知恵やご助力に支えられ、クラブ支部設立から新クラブ結成という大仕事に挑みました。

昨年9月、発起人であるし川嶋義雄（現浜松さくらLC会長）とし河本昌熙（現浜松さくらLC第一副会長）より、新クラブを作りたいとの打診を受けました。当クラブ所属の元地区ガバナーし斉藤守からの助言もあり、新クラブ結成の前段階として、当クラブの支部として活動しながらクラブ結成を目指す「クラブ支部」設立を目標にスタートしました。

クラブ支部については334-C地区においても前例がなく、クラブ支部設立の手引きやキャビネットへの相談、他地区クラブ支部の情報収集などを行なった上、当クラブの例会などで慎重に検討を重ね、親クラブを引き受けることが決議されました。

10月15日にキャビネットへ支部クラブ設立の届け出をし、10月21日にはライオンズクラブ国際協会「浜松葵ライオンズクラブ佐鳴湖支部」として正式登録されました。

クラブ支部との緊密な連携のため、支部連絡員にし内山

邦好を任命し、支部長のし川嶋義雄に当クラブの例会へ出席していただきました。

また、支部へ入会した新会員のみなさんにライオンズクラブの例会の雰囲気を知ってもらうため、通常例会やクリスマス例会へ参加していただきました。

今年の3月10日時点で支部の会員数がクラブ設立の必須条件である20名に達し、15日にキャビネットへ新クラブ結成を申請しました。

4月2日には冒頭の結成式を挙行し、今後の円滑なクラブ運営を助けるため、当クラブ内でも豊富な経験と知識を持つし内山邦好とし大山一誠の2名をガイディングライオン（任期2年）として任命しました。

そして、6月25日には浜松さくらLCの認証状伝達式が、ホテルコンコルド浜松にて開催されました。この334-C地区において7年ぶりの新クラブ結成です。みなさまのご出席賜りますようお願い申し上げます。

支部クラブ発足から結成式までの間、みなさまより多くのご助言をいただきましたことも、大変心強く感じました。当クラブ単独では成し遂げることは難しかったと痛感しています。深く感謝するとともに、これからもライオンズを忘れず奉仕活動により一層邁進いたします。



GOVERNORS AWARD

ガバナー特別賞紹介



ガバナー
特別賞

GOVERNORS AWARD

継続事業「献血推進運動」に厚生労働大臣表彰受賞

IRIZ 浜松東LC

浜松東ライオンズクラブ（石原修司会長／44人）は今年で39年目を迎えた。

今回地区ガバナー特別賞の受賞に感謝申し上げたい。クラブ結成以来39年継続している事業「献血推進運動」が静岡県・静岡県献血推進協議会・日本赤十字社静岡県支部・市町・市町献血推進協議会の主催で挙行された平成28年度静岡県献血推進大会（2016年7月21日）で、『20年以上にわたり献血推進に積極的に協力しその実績が特に優秀で他の模範となる団体又は個人』に値するとして厚生労働省の評価を頂き、厚生労働大臣表彰を静岡県内2団体の1団体として表彰状と記念品を頂いた。日本の血液事業は53年前の1964年8月21日「献血について」閣議決定されて以来全血製剤及び血液成分製剤は全て献血によって確保し、今ではHIV、ウイルス感染等々の諸問題解決の為に国内の献血血液による事が国の責務と位置づけされている。静岡県内は毎日400人以上の献血が必要とされている。それは毎日400人に使われているという事である。輸血用血液の約85%は50歳以上の方に使用されているというデータがある。当クラブの39年間の合計献血受付者数は約42,000人、献血採用者数は約33,500人になる。結成時の会員が積極的に献血推進運動を勧め、その後継続して来た諸先輩会員に敬意と感謝申し上げたい。関係する企業の皆様や大型ショッピングモールに来られたお客様の献血運動活動の理解と参加して頂いている事に感謝申し上げたい。今後とも地域の皆

様のご理解ご協力をお願いし、益々献血推進運動を継続していきたいと思うしだいである。当クラブは長年に渡り継続事業として他にも3大事業がある。

- ①浜松東ライオンズクラブ旗争奪少年サッカー大会（33年継続）浜松東部エリア内小学校高学年からなるサッカースポーツ少年団16チームによるリーグ・トーナメント戦。
- ②教育奨励ライオンズ賞表彰（19年継続）エリア内19校（小学校13校・中学校6校）地味な活動で一生懸命だった生徒を対象に先生方の推薦による表彰。不登校生減少の為に学校行事となる。
- ③環境事業清掃奉仕活動（36年継続）豊西小学校前の豊田川（お一川・桜の水辺）400m清掃奉仕。東区役所職員・自治会・近隣中学生・高校生・ボーイスカウト・ガールスカウト・お一川桜の水辺の会員・総勢350名。

今では各事業共、地域の皆様にご理解頂き各団体、企業、個人の参加も頂いている。当クラブは来年度40周年を迎える。今後も地域に根差した活動を継続していきたい。



GOVERNORS AWARD

ガバナー特別賞紹介



ガバナー
特別賞

GOVERNORS AWARD

テレビ局とのコラボでライオンズ活動をアピール

2R1Z 静岡葵LC

今期（2016～2017）は当静岡葵ライオンズクラブCN55周年、静岡葵ライオネスクラブ結成35周年の節目の年に当たることから、記念アクティビティをどんな型とするか？。前年11月に立ち上げた特別準備委員会、その後の実行委員会で意見交換してまいりました結果、1976年（昭和51年）からクラブのバックボーンの一つとしてライオネスクラブとともに『愛の献血運動』を年4回、40年間継続実施していることから、この献血事業を中心としたイベントを柱とすることといたしました。

9月24、25の両日に静岡市の葵スクエアでの開催を早々に決めるとともに、静岡朝日テレビが同会場で毎年開催している『あさひテレビ祭り』とのコラボレーションによる『愛の献血奉仕に40年』の横断幕を前面に、合せて身障者作品の販売活動キャンペーンの企画としました。

334-C地区のライオンズクラブでは数少ないテレビ局とのコラボレーションであり、出場要請が多く引っぱりだこの献血キャラクター『けんけつちゃん』も応援に駆けつけ一役買っていた。会場へは献血以外の数々のアクティビティもパネル展示し、来場した多勢の市民、県民へライオンズ活動の一旦を直接アピールできました。

当日はテレビ祭りの催しから人出も非常に多く、平素行う献血運動と比べ1.7倍（176人）の献血者を数え、すでに当クラブでは献血者4万人余を達成していますが、次のステップ5万人へ向け大きく踏み出す一歩となりました。同時開催しました身障者による作成品の販売活動は、

社会福祉法人『静岡手をつなぐ育成の会』授産所のメンバーが作成した、手織り製品やお菓子を身障者とともに販売活動をバックアップしたもので、献血運動と同様これまた大きな成果があり施設への一助となりました。

テレビ局とのコラボレーションのほか、CN55周年記念アクティビティとして①聖母福祉会聖ヨゼフの園へ介助型フル装備車イス5台寄贈、②葵ライオンズ旗争奪葵杯中学生剣道大会へ第40回記念手ぬぐい「残心」を1,200本寄贈、③ホスピタルクラウンによる福祉型障害児入所施設・安倍学園訪問（ホスピタルクラウン…病院や介護施設で活動する道化師）、④母子生活支援施設・千代田寮へ大道芸プレミアムステージへの招待券30枚を寄贈…等を行い、11月4日に静岡市駿河区のロイヤルセントヨークで開催した記念式典で献血事業とともにビデオによって紹介させていただきました。



ガバナー特別賞紹介



ガバナー
特別賞

GOVERNORS AWARD

昭和の遊びで 深まる親子の絆

3R3Z 長泉LC

私たち長泉ライオンズクラブは、今年3月CN45周年を迎え記念事業として長泉町社会福祉協議会にベンチ2台を寄贈しました。また会員増に努め今年は会員数も20名となり、クラブ活動も充実してきております。

長泉町は全国でも唯一人口増加が進んでいる町で、現在4万3千人となり、町内にある3小学校及び中学校の校舎も増築しました。このような中、3年前にクラブとして「通常の奉仕活動とは違った活動を」となり、子供が増えていることでもあり、子供を対象にキッズデーを実施することになりました。これは、最近メディアでよく見聞きするニュースで家族間の殺傷事件が数多く放送され、このようなことが少しでもなくなればと長泉町芝生広場において町広報紙やチラシ配布の他FMボイスキュー等で周知を図り、小学生以下の子供・児童を対象にキッズデー『昭和の遊び体験』として8種類の昔の遊びを親子で楽しみ、家族間の絆が深まり円満な家庭・地域の和となるような子供の健全育成が図れれば、と願って活動を開始しました。会場では竹とんぼの飛ばし方やメンコ・コマ廻しを教える親、また、なかなかうまくいかず、子供以上に熱心になる親などワイワイと楽しんでいました。家に帰ってもこの遊びを話題に親子の絆が深まってくれればと願っております。この活動も今年で3回を迎えました。毎回600~700人の親子連れが参加し、定着してきました。また協賛団体も増え、ながいすみプロレスやボーイスカウト、少年サッカーチームなどが参加し、来場の子供たちと会場を盛り上

げ楽しんでいきます。次年度以降も第4回、第5回と継続実施していく予定です。

「数は力なり」といいます。活動を広げるためにも今後も会員増強に努めていきます。

今年度の334-C地区第63回地区年次大会において、名誉ある「地区ガバナー特別賞」を受賞致しました。誠にありがとうございます。

また、クラブ設立45周年の記念すべき年、そしてライオンズクラブ国際協会創立100周年の記念すべき年でもあるこのような時に名誉ある賞をいただき、改めてメンバー全員が1年間活動してきた事が報われ、受賞につながったと思い、これからのクラブの奉仕活動に対して一層の励みとなります。

今後も地域社会のためライオンズを尊重し、青少年の健全育成・地域の和を目指し、奉仕活動を続けてまいりたいと存じます。



GOVERNORS AWARD

ガバナー特別賞紹介



ガバナー
特別賞

GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞を受賞して

4R2Z 大仁LC

この度、今年度の地区ガバナー特別賞を受賞できたことは、大変光栄に存じますとともに心から感謝申し上げます。

本題に入ります前に少しだけ、大仁LCの紹介をさせていただきます。当大仁LCは1973年3月25日修善寺LCのスポンサーによりまして、334-C地区39番目のクラブとして誕生いたしました。

チャーターメンバー30名、最盛時には45名のメンバーを数えましたが、時代の流れの中でメンバーは減少を続け、今年度の当初に1名退会し15名になってしまいました。

2018年春にはCN45周年を迎える関係上、今年度の第1課題は会員増強を掲げました。全メンバーの努力により、3月末現在の会員数は20名、家族会員8名も含めて総勢28名となりました。このことが今回の受賞の一番の要因であったと思っております。

第2の課題は活力あるクラブにするための勉強会開催。元国際理事し 槌橋秀一の「ライオンズ・スピリット」や獅子吼の中のし 葛西善一郎の「眼鏡の曇り」などを紹介して、ライオンとしての自覚について研修しました。

第3の課題はゲストスピーカーから多種多様な情報を習得し自己研鑽に努めました。大仁警察署長様、静岡新聞社東部総局長様を始め6名の方より貴重なご講話を頂きました。

第4の課題は労力奉仕をアクティビティの中心とするこ

と。市の催物にアイバンク・腎バンクのPR、献血運動に協力、城山桜の管理、ライオンズ花壇の植栽、使用済み切手の収集、世界ライオンズデーに薬物乱用防止街頭広報、交通安全早朝PRなど。金銭アクティビティは、新入園児に歯ブラシ寄贈、敬老の日に90歳の方に記念品寄贈、城山桜まつりに募金し市社会福祉協議会に寄贈、花の会に活動費助成、中学野球・若獅子杯に広告代などなど。

第5には、近隣クラブとの調整。5クラブによる交通遺児援護基金の運用の件。田方8クラブの弔事に関する申し合わせ事項の2件について統一見解と調整について。無事に各クラブの了解を頂けたものと思っています。

【主な行事・アクティビティについての紹介】

鮎例会・2Zの役員及び各クラブの3役をご招待し、鮎の塩焼きをつまみに交換会。新入会員の紹介なども行う。城山桜まつり・和太鼓演奏などの催しを行うと共に募金を集めて市社会福祉協議会に寄付。今までに総額176万円になっています。レガシー事業・公園2か所にガーデンベンチ4脚設置。花の植栽事業・ライオンズ花壇と広瀬神社入り口に植栽2回して市民に喜ばれています。

大仁LCでは、例会に出て為になった。奉仕作業に参加して良かった。この二つを目標にしています。入会式に「ライオンズの光」を朗読して「一本の温かい明かり」これがライオンズ・スピリットだと考えています。

REPORT

334複合地区 第63回年次大会報告



凛々しくも圧倒的な存在感が漂う国宝松本城、天守閣のその先には漆黒の城壁とは対照的に白き冬の忘れ物がまだ頂に残る北アルプスの山々。週間予報では大会当日の天候は雨だったが、梅雨晴れ間という俳句の季語がまさに打ってつけの快晴の中、6/11(日)長野県松本市のキッセイ文化ホールに於いて334複合地区第63回年次大会in長野が開催された。

中部8県5地区から1,500名余、当C地区からは337名の式典登録があった。13時15分からの代議員会に先立ち、11時30分から資格審査委員会・議事運営委員会・決議委員会が行われた。

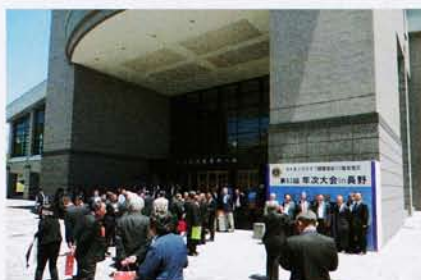
14時、過去これほどまでに演出されたガバナーの入場はなかったのではと思うほど、よく練られたプロローグであった(各ガバナーが準地区紹介の1分PR画像)。開催地E地区ガバナーの武田善彦大会会長による開会宣言に続き、長野県警察音楽隊の演奏で、国歌「君が代」に続き「ライオンズクラブの歌」斉唱が行われた。太田道信大会委員長の歓迎挨拶、松本市副市長と衆議院議員各務俊介

氏、公務多忙で途中入りした長野県知事阿部守一氏の祝辞の後、久野好輝ガバナー協議会議長の年次報告、武田善彦決議委員長の決議報告がなされた。

佐藤義雄国際理事候補者の挨拶がなされ、式典も後半、緊張の面持ちで各地区のガバナーエレクトと次期役員が壇上に入場し、久野好輝ガバナー協議会議長から野村善弘次期議長へと議長キーが伝達された。来年の複合年次大会開催地のB地区三重県津市が発表され、堀崎豊二次期大会委員長から開催地の熱い意気込みの挨拶がなされた。

大会もエピローグを迎え、LCIF国際理事・元国際理事によるライオンズローア、垣見正則ガバナー協議会会計の閉会宣言によって大会は閉幕した。

今回の複合年次大会は国際理事を輩出するE地区の来年度への意気込みと地区ガバナー武田善彦大会会長をはじめとする松本市内4クラブのもてなしの心が随所に見られ、来年度以降の範となるような素晴らしい年次大会だったように感じられた。



会場入口



式典会場



次期役員入場



議長キー引継ぎ



第64回大会PR



歓迎パネル前にて

INFORMATION

事務局だより



2016~2017年度 第4回キャビネット会議報告

2016~2017年度の最終となる第4回キャビネット会議が4月26日(水)静岡市において開催されました。当日の主要報告・協議事項は次の通りです。

● 報告事項

国際会長アワードの伝達について

第63回地区年次大会年次表彰クラブ・ゾーンについて

● 協議事項

1. 地区3月末会計報告並びに監査報告
 2. 次期地区役員・三役セミナー実施について
 3. 第63回地区年次大会議案について
 4. 第63回地区年次大会スケジュール・使用会場について
- ※詳細は、第4回ガバナー諮問委員会でのZCからの報告と、第4回キャビネット会議議事要録(地区ホームページ)にてご確認下さい。

次期クラブ三役セミナー開催

2017年5月10日(水)静岡市・グランシップにて次期クラブ三役セミナーが開催されました。次年度クラブ役員各位のご活躍を期待申し上げます。

2017年2~5月 物故ライオン

逝去日	物故ライオン名	所属クラブ
2017. 3. 1	L. 森 下 利 雄	島 田 LC
2017. 3. 12	L. 山 田 充 浩	静岡芙蓉 LC
2017. 4. 15	L. 臼 井 智 朗	下 田 LC
2017. 4. 16	L. 鈴 木 宏 明	富士吉原 LC
2017. 5. 3	L. 岡 島 賢 臣	富士マウント LC
2017. 5. 8	L. 小 口 昭 三	湖 西 LC
2017. 5. 18	L. 大 場 俊 雄	沼津香陵 LC
2017. 5. 30	L. 近 藤 金 司	浜 松 南 LC

地区誌一年間のご購読ありがとうございました。

今期は国際協会100周年にあたり、年度当初には日本で14年ぶりに国際大会が開かれました。そのため地区誌の内容が例年とかなり違ったものになり、ちょっと心配でしたが皆様のご感想はいかがでしたでしょうか。

毎回の表紙と裏表紙は地区内の「観光スポット」にして、皆様の身近な景色を採用させてもらい、4号誌は坂倉ガバナーの地元の下田付近を採用しました。

毎回の発刊に際しては委員の、L水野卓幸・L宇佐美敦・L浅井大志・L河野博の皆様や、ご指導頂いたキャビネット幹事L遠藤一郎・同副幹事L前田康のご協力を頂き、楽しく作業をさせて頂き本当にありがとうございました。

又、委員の皆様には、毎月の「PRレポート」の整理、採点、内容チェック等ご苦勞さまでした。お陰で「PR賞」の受賞クラブもスムーズに決定して感謝しております。これからも各クラブのPR活動の充実にご尽力頂ければ幸甚です。

結びに、委員会の皆様との出会い、キャビネット事務局の皆様へ感謝し、筆を置きます。

地区PR委員長 L若林 正



爪木崎の水仙



須崎半島の景勝地「爪木崎」には野水仙の群落地があり、ピーク時には300万本の水仙が咲き誇る。最盛期の1月上旬から2月上旬にかけては「水仙まつり」が開催され、多くの来園者で賑わう。

白浜海岸



伊豆半島最大の海水浴場「白浜大浜海水浴場」。南北に約800メートルの広々と開放感あふれる砂浜が続き、水質の良いエメラルドグリーンの海が人気。夏の最盛期以外にも、サーフィン、ボディボードなど一年中楽しめる。

下田黒船祭り(表紙)

黒船来航の地として、世界平和・国際親善に寄与することを目的に昭和9年から開催。現在では、日米親善を目的とし、米国大使をはじめ米海軍や自衛隊の派遣艦・音楽隊などが訪れ、記念式典、パレードなどの他、海上花火大会、開国市などの行事が2日間に亘って繰り広げられる。